

平成29年度 事業報告

一般社団法人埼玉労働基準協会連合会(以下「連合会」という。)の使命は、県内すべての事業場において取り組まれる労務管理、労働安全衛生管理の適正な推進と管理水準の向上をめざした支援事業を展開することであると考え、各種技能講習、研修等の事業をはじめ、長時間労働やストレスによる健康障害を防止するため、過重労働対策やメンタルヘルス対策等の健康確保対策の取組を推進してきました。平成29年度は、年度当初に策定した事業計画に基づき概ね計画どおり事業を実施することができました。

平成29年度の主な実施事業活動の概要は、以下のとおりです。

1 労働者の安全と健康の確保対策に関する事業について

講習・研修事業として各種資格取得のための技能講習会及び安全管理者選任時研修会、安全衛生推進者養成講習会等の実施、特別教育並びにリスクアセスメント研修会の実施、ゼロ災研修会等を年間計画に基づき実施しました。

また、安全衛生意識の高揚と管理水準の向上を図るための事業として、県内の労働安全衛生活動に積極的に取り組まれた労働安全衛生管理優良事業場表彰及び個人表彰の実施、埼玉産業安全衛生大会の開催に当たり主要団体として実施協力、労働災害で亡くなられた方々を慰霊するとともに関係事業場の安全意識の高揚を図るために産業災害物故労働者慰霊祭を実施しました。

さらに、中災防、全基連埼玉県支部の実施事業に協力して労働災害防止、健康の保持増進、快適な職場環境づくりに努めたところです。

(1) 技能講習会・研修会等

①各種技能講習、研修等の内容の充実を図るとともに、計画的な実施に努めました。

技能講習等の受講申込者数は、別表「平成29年度各種技能講習等実施状況」のとおり。

受講者総数 4,703名 (前年度 4,746名)

- ・ 技能講習・資格取得に関する講習会 (実績 計 80 (82)回 4,209 (4,144)名)
- ・ 特別教育・指導者養成研修等 (実績 計 14 (21)回 494 (602)名)

(2) 大会等行事関係

① 埼玉安全衛生表彰式(7月4日 さいたま市 連合会関係表彰14事業場 個人1名)

② 埼玉産業安全衛生大会(10月24日 さいたま市 参加者 515名)

28団体で構成する埼玉労働災害防止関係団体等連絡協議会(以下「埼玉労災防協議会」という。)の事務局として、大会の開催・運営に協力しました。

安全特別講演として清水 尚憲氏から「ヒューマンエラーを考慮した設備安全対策について」並びに衛生特別講演として谷川 武氏から「職域における睡眠時無呼吸症候群(SAS)早期発見・早期治療の意義」と題して講演をいただき、ロビーでは保護具類の展示、安全衛生関係資料の配布を行い、参加者の安全衛生意識の高揚を図りました。

③ 産業災害物故労働者慰霊祭(10月5日 飯能市天覧山)

2 働く方々の勤労意欲の向上

優良労働者表彰式を地区労働基準協会の協力を得て実施した。

平成29年11月22日(水) さいたま市 表彰者 32名表彰

3 (公社)全国労働基準関係団体連合会埼玉県支部事業の実施(受託事業)

- (1) 新規起業事業場就業環境整備事業
 - ・新規起業事業場対象セミナーの開催
平成30年1月23日 新規起業事業場労務管理セミナーを開催した。
 - ・就業環境整備指導員による個別指導 13件
- (2) 介護事業場就労環境整備事業
 - ・介護事業場労務管理セミナーの開催
平成30年1月23日 新規起業事業場労務管理セミナーと併催で開催した。
 - ・就労環境整備指導員による個別指導 3件
- (3) 受動喫煙防止普及事業
 - ・受動喫煙防止セミナーの開催
熊谷地区労働基準協会の全国労働衛生週間説明会と併催して9月4日実施した。
- (4) 働き方・休み方改善に向けた労働時間等のルールの定着事業
 - ・無期転換セミナーの開催
所沢監督署、所沢協会の協力の下、7月12日入間市で実施した。(参加者:47名)
9月26日及び10月31日埼玉労働局、当連合会共催の労務管理セミナーと併催で
埼玉労働局雇用保険説明会場において開催した。(参加者:169名)

4 中央労働災害防止協会関連事業への協力

- (1) 中小企業無災害記録証授与制度への協力
埼玉県内の無災害記録証授与事業場数 3事業場
- (2) 第三次産業労働災害防止対策支援事業への協力
腰痛予防対策講習会(8月29日 参加者数 58名)の実施に協力。
社会福祉施設と病院・診療所について実施。
- (3) 大会等への勧奨、協力
全国産業安全衛生大会への参加案内と参加要請を行いました。

5(公財)安全衛生技術試験協会事業への協力

- 労働安全衛生法に基づく国家資格試験の埼玉地区出張特別試験への協力
平成29年10月7日(土) 埼玉大学キャンパスにて実施。
- ・申請者総数計 全体2,022名、連合会受付の衛生管理者分1,571名

6 広報、情報提供に関する事業について

- (1) 労働基準ニュースの発行・配付
機関紙である「労働基準ニュース」については、年6回(隔月)に発行しました。
発行部数は約10,000部で、地区労働基準協会全会員のほか、県内の関係行政機関、関係労働災害防止関係団体、関係経済・商工関係団体、友好団体などに対して広く配布しました。
- (2) ホームページを活用した広報
ホームページをリニューアルし(平成29年4月)、より見やすい内容にする等広報機能の充実を図りました。
- (3) 安全衛生教育講習案内(連合会関係計画表及び各団体別計画表)
当連合会が実施する講習会・研修会の年-14-表である「講習会・研修会等のご案内」を地区労働基準協会会員他に配布するとともに、埼玉労災防協議会会員が行う講習の計画表である「安全衛生教育計画表」も連合会窓口等で配布し参加推奨を行いました。

7 会議報告

(1) 定時総会

平成29年6月13日(火)、ホテルブリランテ武蔵野において定時総会を開催した。

(2) 理事会(2回)

第1回 平成29年5月17日(水)

第2回 平成30年3月16日(金)

(3) 地区労働基準協会長連絡会議

平成30年3月16日(金) 連合会研修室

(4) 地区労働基準協会専務理事・事務局長連絡会議

平成29年12月1日(金) さいたま監督署 第一会議室

(5) 埼玉労災防協議会委員会等

平成29年7月4日(火)、10月24日(火)